

春菜ちゃんが猿山の恋人から
惨めなコキ穴になるまで



私、猿山君と
付き合っているつもりでした。

放課後の勉強会を通じて仲を深めた三人
しかしそれは、決して単なる偶然ではなく...

基本CG12枚 本編145枚

昼休み

よし、落ち着いて……

今日こそ結城君と一緒に帰ろうって言うんだから！

あの、結城君……今日よかったら一緒に――

リトー、今日の放課後一緒に帰るー!!

え、別にいいけどなんだいきなり?

いいじゃないじゃん。今日はリトと帰りたいの!!

あ、おい引っ張るなよ!!



あ……

行っちゃった……

はあ、最近こんなことばかり

ララさんが結城君と仲良くなれてるのは嬉しいけど
やっぱり複雑だなあ……



お、いたいた。なあ西蓮寺

? 猿山君?

あー、あのさ。

ちよっと頼みたいことがあるんだけどいいかな?

頼みたいこと?
うん、私でできることなら

実は…



ええ!?

私に勉強を教えてほしい!?

ちよつ、あんま大きな声で言わないでくれよ

「い」めん。でも別に隠すようなことじゃないんじゃない?!



いや、俺ってこんなキャラだろ？

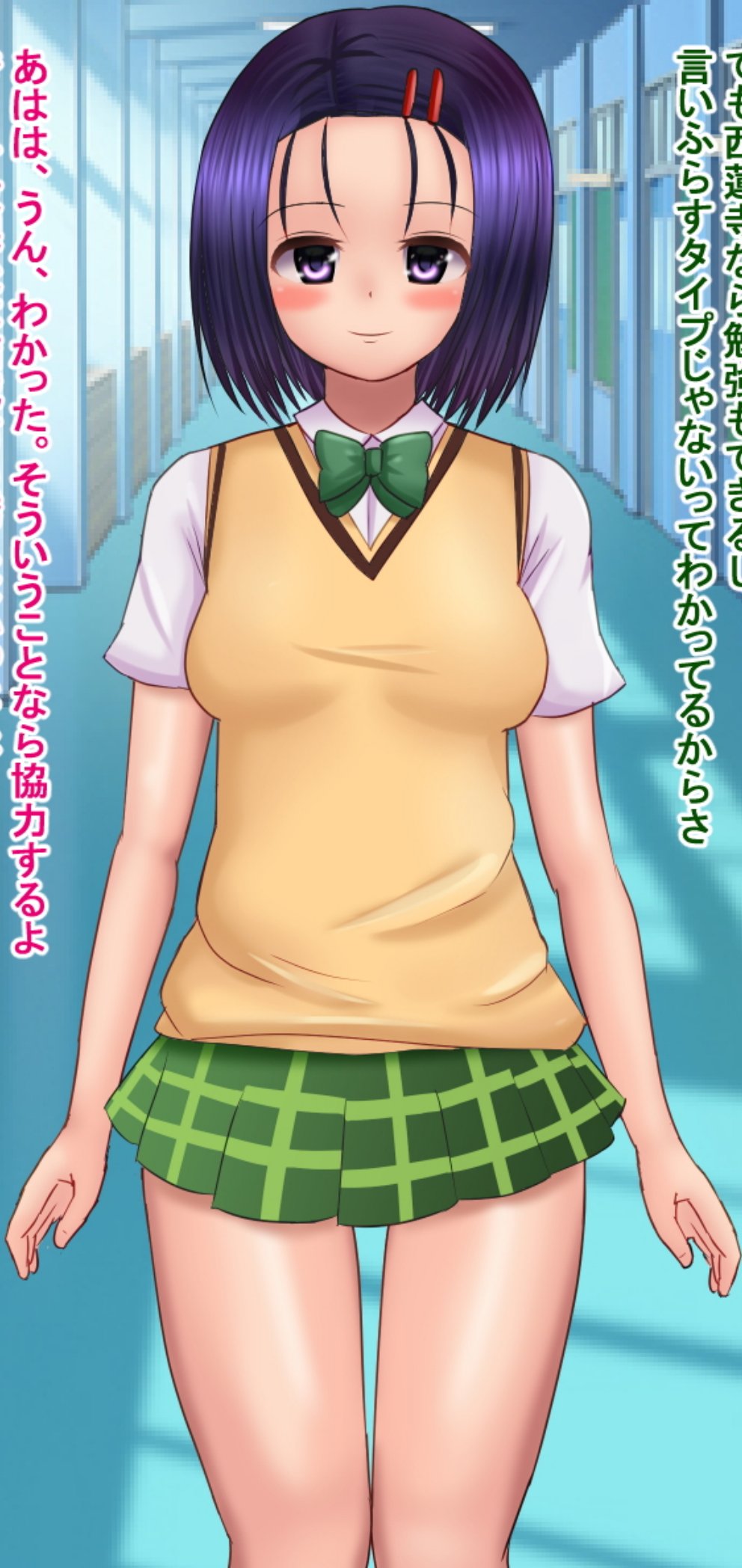
なんていうか普段勉強してない俺が突然勉強し出したのが周りに知れるとちよっと気恥ずかしいっていうか

今の西蓮寺みたいなの反応されんのは目に見えてるからさ



ごごめんね

でも西蓮寺なら勉強もできるし、
言いふらすタイプじゃないってわかってるからさ



あはは、うん、わかった。そういうことなら協力するよ
(どうせ放課後は結城君も誘えなかったし)

ありがとな。じゃあまた後で連絡するよ

放課後

へえ、猿山君って普段こんなところで勉強してるんだ。

あーここもともとは図書室だったんだけど、新しいのができたせいで全然使われなくなっただけだ。

やっぱり人がいない方が集中できるだろ？
結構穴場なんだよな

へえ、そうだったんだ

じゃあ、早速お願いするよ

うん



えっとまず、「こ」なんだけどさ

うんうん

（あ、この問題結構難しいやつだ…それでも途中まではちゃんとできてる）

（猿山君、本当に勉強がんばってるんだなあ）



どうかしたか、西蓮寺？

あ、ううん。なんでもないよ！

えっとこの問題はまず――





いやあ、まじサンキューな西蓮寺。
おかげでだいぶ捗ったよ。

ううん、私も復習になったし。

もしよかったらまた頼むぜ

うん！



それから私たちは都合の合う日に
あの図書室で一緒に勉強するようになりました。

その甲斐あって、猿山君は次のテストで一気に順位を上げ、
みんなから驚かれたようです。



逆に最近よくララさんと遊んでいた結城君は
成績が大分下がってしまったと愚痴っていました。

いや俺がまさかあんな順位獲れるなんてな。
これも西蓮寺のおかげだぜ

ううん、あれは猿山君が頑張ったからだよ

それでさ、その…俺西蓮寺に言わなきゃいけないことがあるんだ

え？



実はあれ、嘘なんだ！

嘘…ってなにが？

俺が西蓮寺に勉強を教わることにした理由。
本当は、その…西蓮寺と二人で話したくてさ

え…っと…



俺、西蓮寺のことが好きだ!!!

へっ!
!?



あ、え……ええ……

(ぎ、猿山君って私のことそういう風に……)

西蓮寺はリトのことが好きなんだろう？

え!? なんでもその……

見てればわかるって



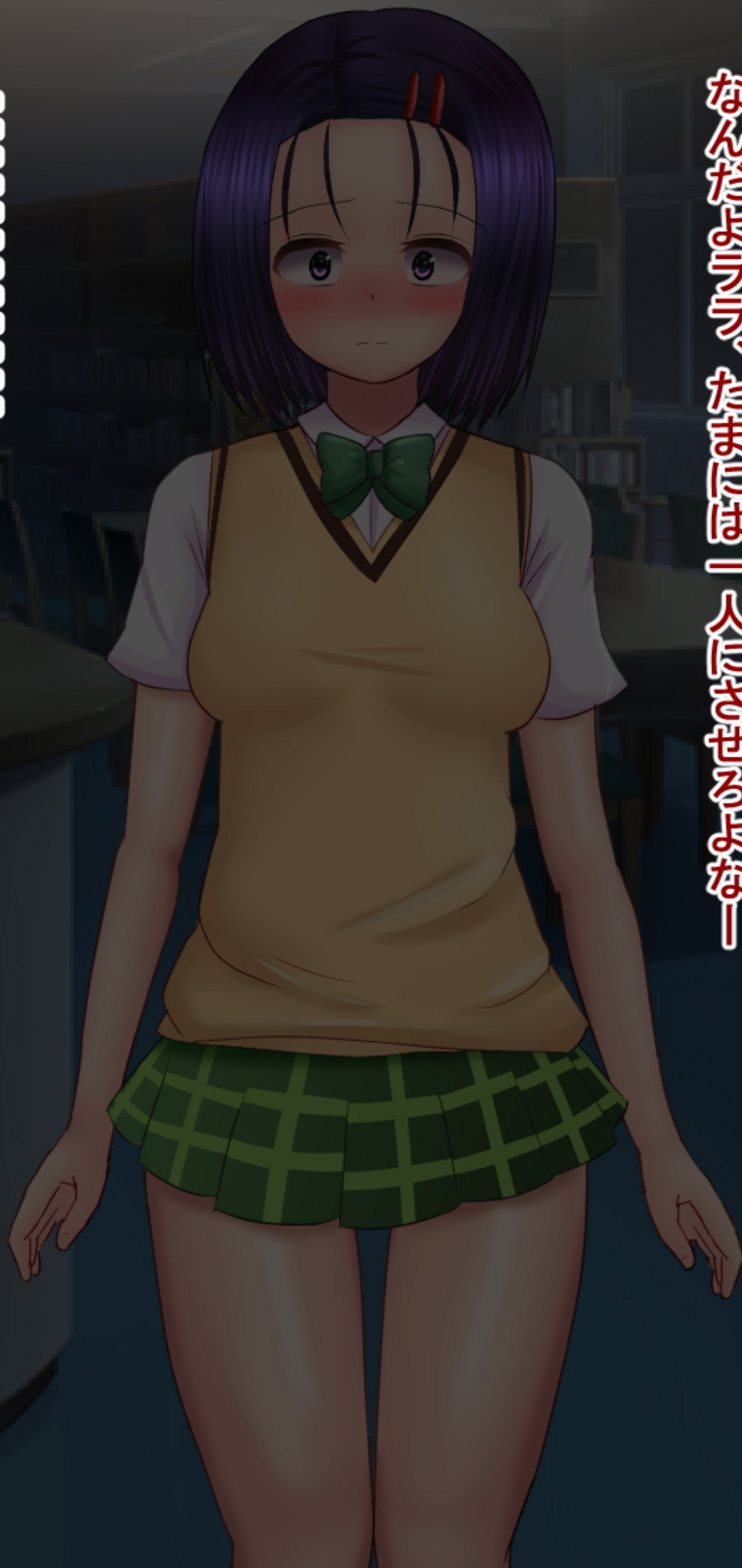
でもさ、こんなこと言うのは卑怯だってわかってるけど、
リトにはララちゃんがいるだろ……？

でも俺なら、西蓮寺だけを見てられるっていうか



リトー、今日の放課後一緒に帰るー!!

なんだよララ、たまには一人にさせるよなー



だから、西蓮寺。
西蓮寺さえ良ければ俺と――

あ、あの、私……



「めんなさい!!!」



そうして私は逃げるようにその場を立ち去りました。

猿山君が私のことをそんな風に考えてくれてたなんて
思ってもみなかったから……



結城君!!

結城君

ア

ア

W

7/2

72/7

結城君、ダメだよそんなところ…

あ、やっ……ん……



ほとんど日課になっている恥ずかしいこと。
自分の部屋に鍵をかけ、結城君を想いながら……



ただ、今日はいつもより気が散っていて、
行為に集中できないでいる自分がいた。
その理由はわかってる……



んっ...くっ...
猿山君...

クラスのムードメーカーで

恋愛にも軽そうなイメージがあったけど、

私のことが好きで、そのために苦手な勉強も

あんなに頑張ってくれてたんだ.....

アッ...

アッ...

トッ

わっ

わっ

ハッ

ハッ

わっ

んっ



なんだか悪いことしちゃったな
明日謝らなきゃ...



はあ、どうしよう…

今日は学校憂鬱だなあ

おい、やめろってララ。あんまくっつくなよ

あ、結城君だ

えへへ、リト、こっち見て





!?

チュツ♡

な、バカ何すんだよ!?
こんなとこ誰かに見られたら…

大丈夫大丈夫、誰もいないって

と、とにかくそいつらに「とほやめろー!」





よ、よう西蓮寺。
今日も来てくれるとは思わなかったよ

その、昨日は…

昨日はごめんね。ちよつとその、驚いちゃって

え？あ、ああ、西蓮寺が謝るようなことはねえよ



でもね。結局猿山君の言ったことが正しかったみたい

? どういうことだ?

結城君にはララさんがいるって言ってたこと

…私は確かに結城君のことが好きだし、
すぐに猿山君の気持ちに応えることはできないかもしれない



でも、それでもよかったら、

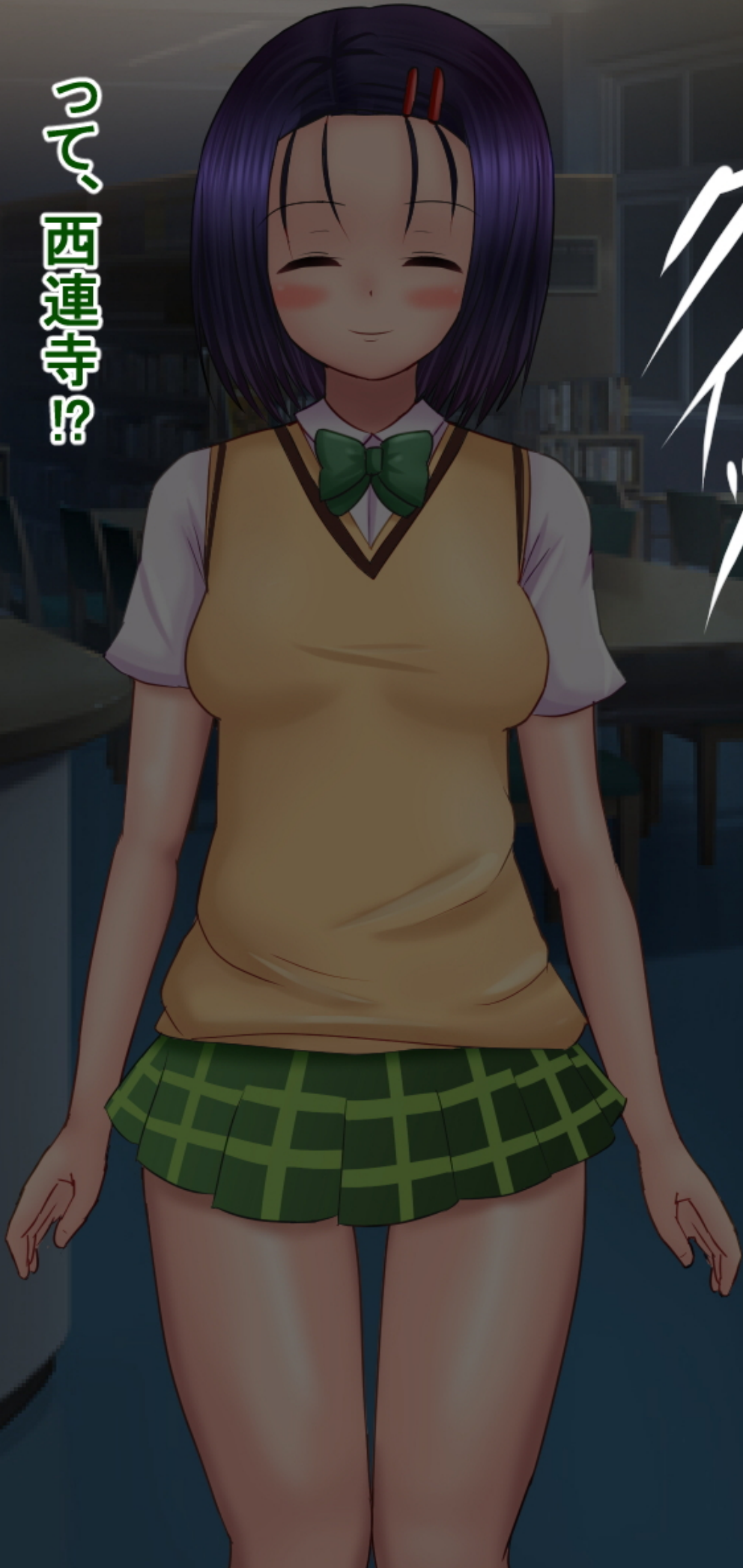
私とお付き合いですてくださいますか？



いいの……猿山君

って、西連寺!?

グ
グ
グ



昨日は、途中だったから……
これでいいんだよね

西蓮寺……

チュ
ッ



（んっ、はあはあ、すじい……これ、頭がぼーっとしてくる……）

西蓮寺…

猿山君



はあはあ、猿山君

西蓮寺って意外と積極的なんだな

！そ、そんなこと…

はは、いいよ。いつか俺がリトのことなんて忘れさせてやるからさ

…うん

ハア

トローン！

ハア

ハア



翠日



あ、さ、西蓮寺！

結城君？

あのさ、今日の放課後なんだけど
よかったら一緒に帰らないか？

え……

えっと……ごめんなさい。今日はその……部活が



あれ、でも今日靱岡は部活休みだって…

あの…!!

部活の…用具を買いに行こうかなって…

だからちょっと…



そうなのか、じゃあ仕方ないな

うん、ごめんね

いやいいんだ。それじゃ

うん。また明日ね



放課後



なあ、よかったのか？西蓮寺

なんの「こと」？

いや、リトが誘ってくれたんだろ？

ハア

ハア

ううん、いいの。だって今付き合ってるのは猿山君なんだから

はは、なんだかリトに悪いな



え？どうして結城君に悪いの？

あ、いや別になんでも

(そっぴやリトと西連寺が両想いって本人は気づいてないんだっただな…)

というか猿山君…さっきから気になってたんだけど…それ…

え？



あ、いやあのこれは生理現象ってやつでっ……

……

あはは……ごめん

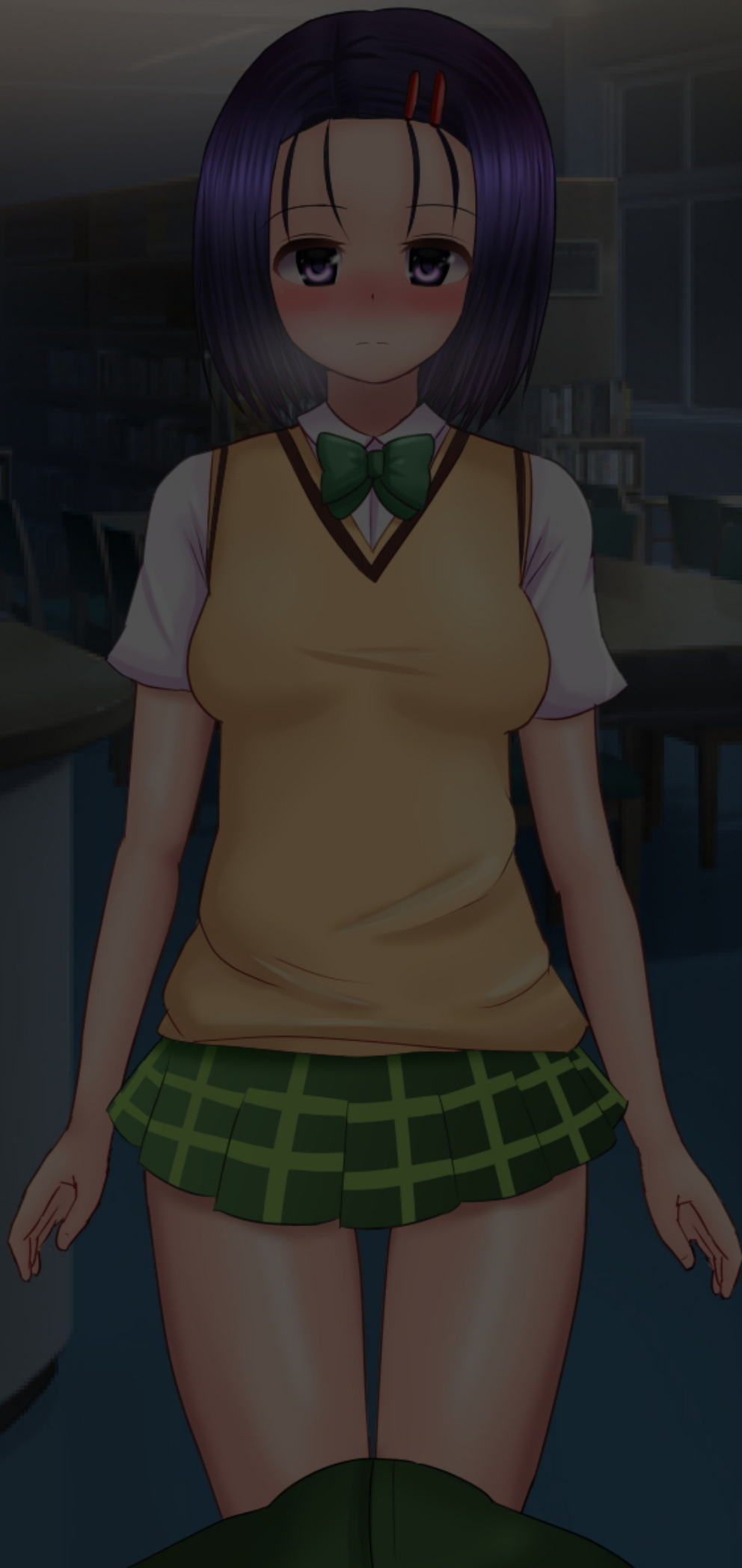
どうしたらいいの？

え？

あはは



え、ちよつ、西蓮寺!?



お、おい、ちよっと…それは流石に…

ううん、いいの

(私は猿山君の彼氏なんだから…)

えっと…こんな感じですか？

キラ

キラ

シラ

シラ



西蓮寺、どこでそんなこと覚えてっ…

その、私だってそういふことに興味ないわけじゃないから…

大丈夫？痛かったりしない？

ああ、うん。大丈夫。というより、すげえ気持ちいい…

シク
シク
シク
シク



すごい、どんどん硬くなってる……

というか結城君のなら今まで何回か見たことあるけど…
こんなに大きくなかったよね…

なんだか、すごく変な感じ…

これ見てると私もなんか…

シク
シク

シク

シク



や、やば、西蓮寺、一回止めろー

え？

？

？

シク

シク

シク

シク

シク





はあはあ…

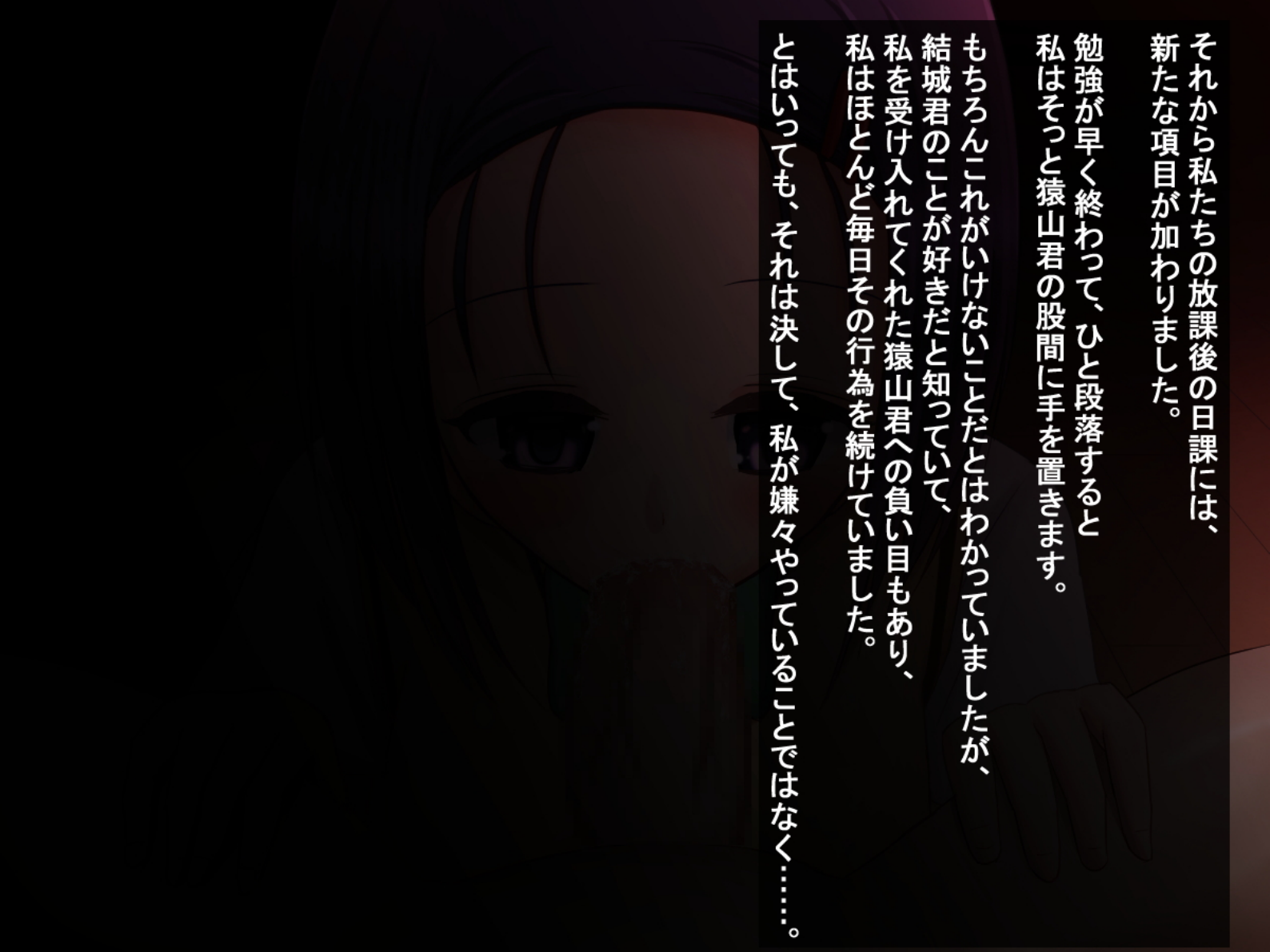
(す〜い勢い…それにす〜く熱〜…)

ごめん西蓮寺！我慢できなくて

ううん！大丈夫…

(これが射精…?)





それから私たちの放課後の日課には、
新たな項目が加わりました。

勉強が早く終わって、ひと段落すると

私はそっと猿山君の股間に手を置きます。

もちろんこれがいけないことだとはわかっていましたが、

結城君のことが好きだと知っていて、

私を受け入れてくれた猿山君への負い目もあり、

私はほとんど毎日その行為を続けていました。

とはいっても、それは決して、私が嫌々やっていることではなく……。



ん、猿山君、どう、ひもひらっ？

おわ、西蓮寺のロマジやへえよ

えへへ、うちにあったバナナで練習しへきはから

んんん

フポッ

ン

んんん

フポッ

んんん

ほんを「と」ないんぞ...

西蓮寺ってやっぱ清純に見えて結構淫乱だよな



ていうか、よかったのかよ

？

今日も放課後誘われてたんだろ？

リトのやつ、あんまり西蓮寺が
冷たいもんだからへこんでたぜ？
いいの、結城君のことは…
だって、ひゅうとはんぱな態度取る方が、よっぽど失礼だもん



はは、ほんとに西蓮寺、俺のチンコが気に入ってたりして

ん……っ……

ちよつ、やめ、歯はほんと痛いからっ……!

マジ勘弁して(笑)
私が淫乱……かあ



でも、実は本当にそうなのかも…

なんか、猿山君のオチンチン見るとドキドキしてくるし

触るのも全然嫌じゃない…

私、やっぱり淫乱なのかな

あつ、西連寺…そろそろ

う、うん

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ





おえ、こぼこぼ...

なにこれひどい味.....

お、おい大丈夫か!?

おれ...

ん...

グッ...

!

うええ...猿山君出しすぎだよ...
少し、飲んじやった...

喉にすくい絡みつく.....



ごめんごめん、早くうがいしたほうがいい

うう……

やっぱり私淫乱じゃないと思うな……

ははは、そうだな(笑)



数日後

テストも無事に終わり、時間にも余裕のできた私たちは気分転換もかねて二人で遊びに行くことにしました。



……いやあ、なんか新鮮だな

普段は教室とあの薄暗い図書室でしか会ってない西連寺と
昼間からこんな風に歩いてるってのは

あはは、そうかもね

ていうかこれあれだろ？ デートってやつ

デート!?



（そ、そういうえば私まだ全然意識してなかったけど猿山君と付き合ってるんだった！）

（なんか、デートって言われると途端に恥ずかしくなってきたかも…）

ん？ どうかしたか？ 西連寺

え!! ううん、なんでも!

あれー、春菜に猿山ー!!

!?



西連…寺……？

あ、ララさんに……結城……君？

よ、ようリト。こんなところでララちゃんとデートか？
くうー、羨ましいぜ

ばかつ、そんなんじや

えへへー、デートだよー

デートってただの夕飯の買い出しだろ？
というか……二人は？



あ、あの……えっと……

さっき、たまたまそこで会ったんだよ
ほら、俺って最近テストの順位爆上げだったろ？

隠された才能が目覚めたっていうかー？

でも勉強始めたばかりだから、参考書とかわかんなくてさ

西連寺に聞いたなら

おすすめ探してくれるっていうもんだから、ちよつとな



そうなのか！ なんだ、あはは…偶然か
確かに猿山、最近勉強頑張ってるって噂だもんな
帰ったらリトも私と一緒に勉強しようね！

いや、ララに教えられるのはなんかヤダ…

えー

それじゃ、俺たちもう行くから

DOWNTOWN



ふー、なんとか誤魔化せたな…

あの、猿山君…

ごめんね…私、猿山君と付き合ってるって
はつきり言うべきだったのに…



なんだそんなことが

いいんだよ、言っただろ？

いつか振り向かせて見せるって

猿山君…私、猿山君のことは好きなの…でも、結城君のことは中学のときから
ずっと好きだったから自分でも自分の気持ちが変わらなくて……

だから——



今日、私の部屋に……ない？



今日、私の部屋に……こない？



へえ、西連寺こんなところに住んでるんだな

うん…お姉ちゃんと二人暮らしなの
でもお姉ちゃん、仕事が忙しくて今日も帰ってこないから…

そっか……

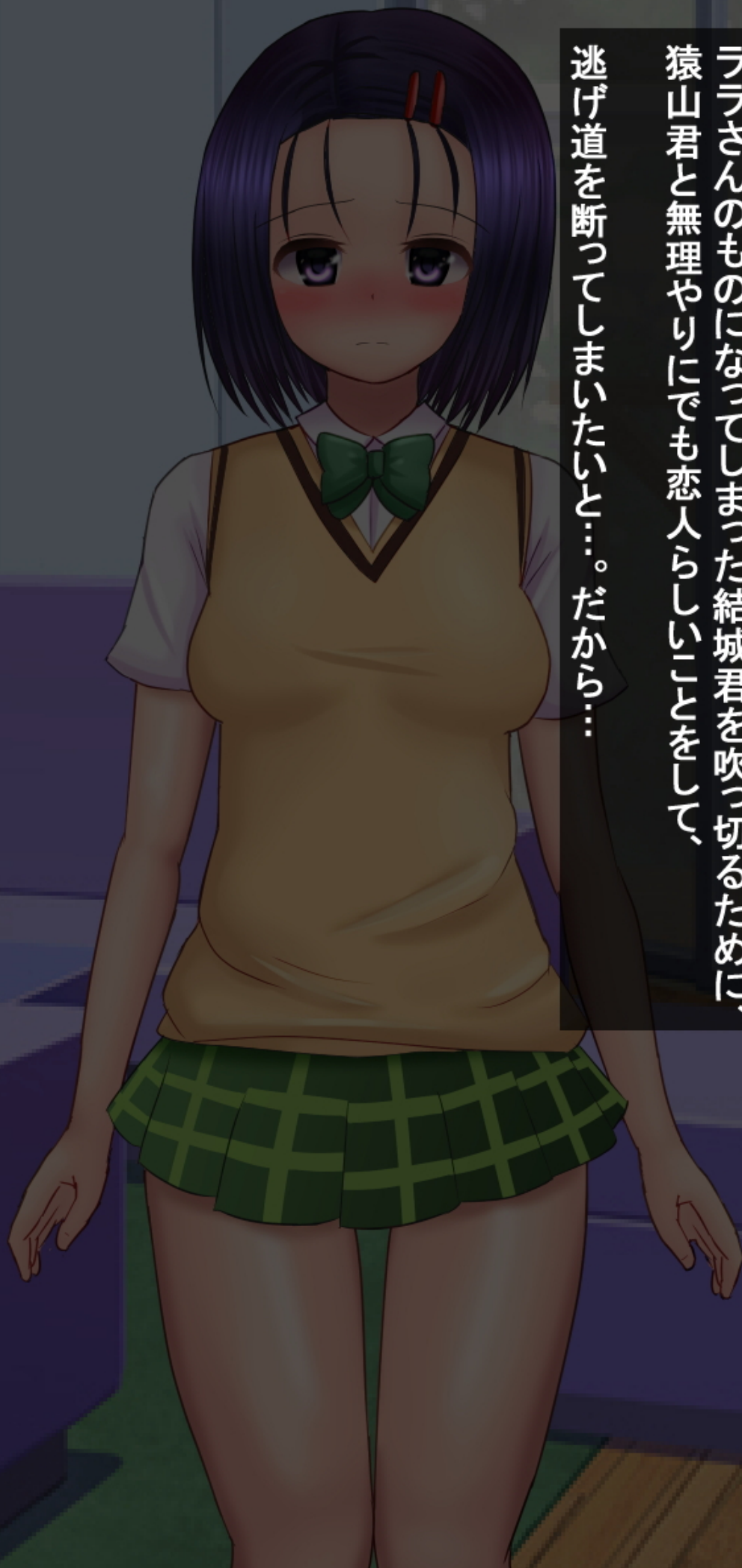


正直なことを言ってしまうと、
私はこのとき自暴自棄になっていたのかもしれない。

ララさんのものになってしまった結城君を吹っ切るために、
猿山君と無理やりにも恋人らしいことをして、

逃げ道を断ってしまいましたと……。だから……

猿山君……



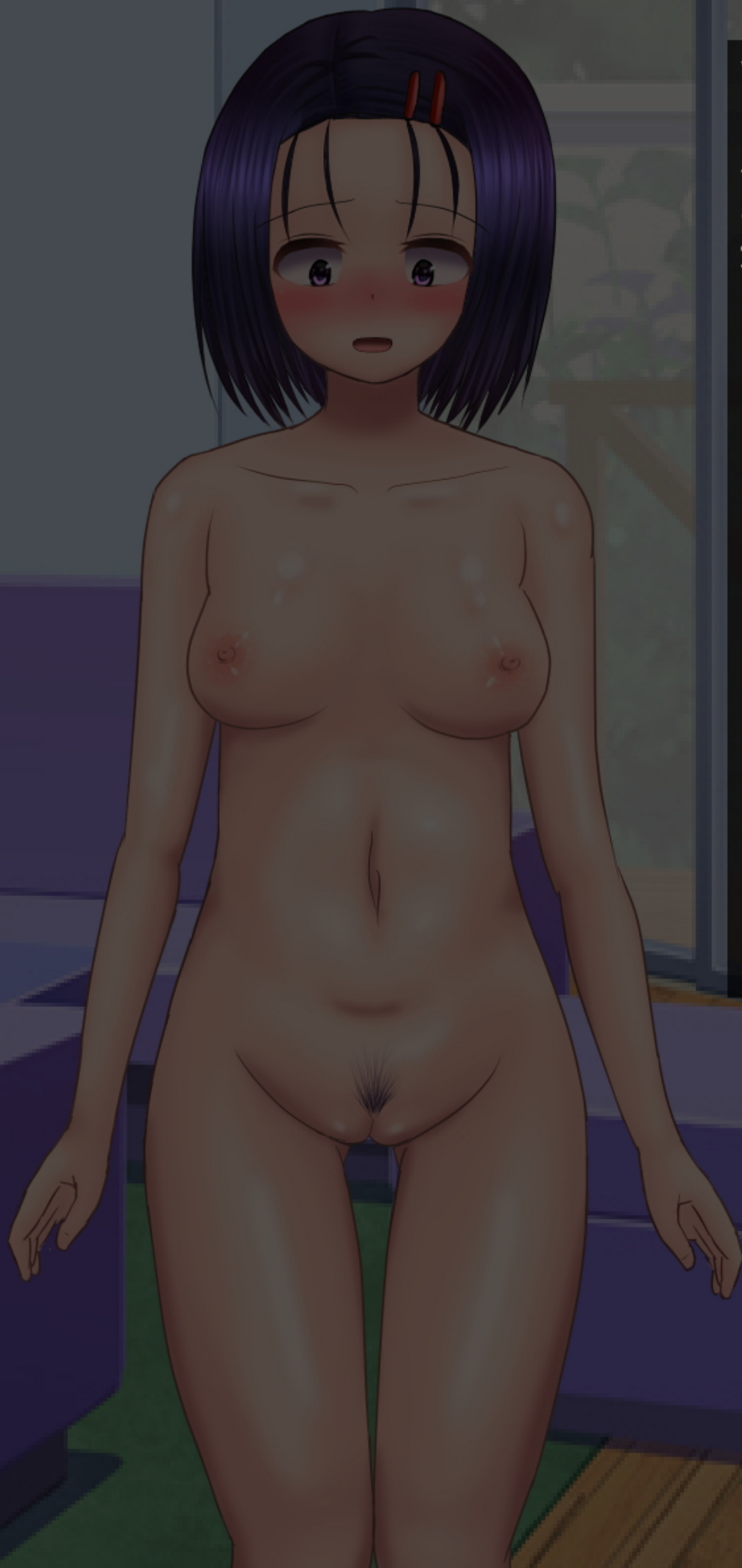
西連寺…

い…い…？

ア
+
ア



だけど、その結果は私の予想していたものとは
ずいぶん違っていました。



猿山君猿山君♡♡♡

くっく西連寺……っ



猿山君は私のことをすごく情熱的に抱いてくれました。
何度も触った彼の太い肉棒で貫かれるたび、

体の奥の奥がビクビクと反応し、
快感が頭からつま先まで突き抜けてきます。



西連寺、好きだ！

私も、猿山君のこと好き♡♡♡
こんなの、好きになっちゃう♡

わっ
わんっ

私猿山君の彼女になる♡

猿山君っ

もう絶対、結城君のほう向いたり
しないからああ♡♡♡

んっ

んっ
んっ

んっ

んっ
んっ





それから私はどんどん
猿山君に溺れていきました。



あ、あのさ西連寺！
今日の放課後って――

ごめん結城君、私用事あるから

あ、そっか…

じゃあまた



あ、猿山君！
今日の放課後って勉強するよね？

ああ、もちろん

じゃあその後……



放課後

あつ、ひゃつあつー！すいっんんっ！

あつ、はっんっ……あああ！

あつ

んん

んん

んん

あつ

あつ

んん

んん



猿山君、今日も勉強…

おう、いいいぜ



ずもももも
んぐっ、んぽっ…んもっ…おっ♡♡♡

んぐっ

んぽっ

んもっ

んもっ

んもっ

んぐっ

んぽっ

んもっ

お、おい西蓮寺「んなど」で

んもっ…

んぐっ

んぽっ



ねえ、猿山君

今日の放課後って、うち来るよね？

え……？ ああ……まあいいけど……



猿山君、猿山君！







ふーふー……♡♡♡

ねえ、猿山君。もう一回、
もう一回じゃ……？

なあ西連寺……

俺たちさ、一回距離置かね？

え………？
なんで………？

いや、だってさ、最近俺たちこんなことばっかしてるじゃん？

それに西連寺、最近いつもそわそわしてて、
授業とかでもつまずいてるみたいだし
こんな感じだと、お互いにとって良くないと思うんだよな



そんな…私は…

それにさ…リトから聞いたんだけど、別にリトとララちゃん
付き合ってるとかじゃないんだってさ

え…でも、二人がキスしてるところを私……

単なる見間違いか、ララちゃんがいつものノリで
勝手にしたただけなんじゃないか？

……で、でも私はもう猿山君一筋で……



悪いけど、俺…昔の西連寺のほうがいいかった

シャワー借りるな



それから猿山君は、距離を置くという言葉通り、私を放課後の図書館に誘ってくれることはなくなりました。

実際最近の私の成績は目に見えて落ちていたし、猿山君の勉強を見るところではなくなくなっていたのも事実です…。



しかし、それでも彼と過ごしたあの日々のが忘れられず、私は宙ぶらりんになった心と体を持て余していたのです。

そんなある日……

なあ、西連寺

あ、結城君……

なんか最近元気ないみたいだけど大丈夫か？

……うん、ごめん。大丈夫だよ

そっか……



あのさ……よかつたら今日、一緒に帰らないか？

(結城君、かあ……)

……うん、いいよ

え、ほんとに!?

じゃ、じゃあ放課後。また声かけるからさ!

わかった。じゃあまたあとでね



そしたらまた美柑がさー

結城君…私を元気づけようと、
さつきから必死に楽しい話をしてくれてる……

昔はあんなにときめいたのに……

でも…ごめんなさい結城君、私の元気がない理由は…
結城君が考えているようなきれいなものじゃないの…

…もう、誰でも良くなっている自分がある……



ねえ、結城君……

この後、時間ある……？

え……？

(結城君……ううん、男の子が横にいる……体の疼きが止まらない……)



なんか久しぶりだな...その...
西連寺の家に来るの.....

ここに来るのって大体ララの発明で
変な目に遭ったときだから.....

うん、そうだね...

(猿山君の言う通りかもしれない.....本当は.....私.....)



なっ、西連寺っ!?

結城君、こっち来て……??

(本当は……私……ただの淫乱なのかも……)



おい、西連寺

どうしたんだよ!?

もしかしてまたなにが宇宙の薬で...!?

ううん、そんなんじゃないの。ごめんね、結城君...

私、本当はこういう子だったみたい

(猿山君と別れたわけでもないのに...こんなことするなんて...)

カチヤ

カチヤ

ズル
ズル

ちよつ、うわつ、西連寺！
それは、ほんとにつ……心の準備がっ

……くっ？

お……

あ……



(……………これ、勃起してるんだ……よね?)

(勃起前の猿山君のより、全然小さい……………)

(ララさんの発明のせいで何度も見てたはずなのに……………ここまで違ったっけ?)

西連寺、そんなことされたら……

(……………? なに、なんか急にピクピクしだして)

え?

ピクッ

ピクッ





はあはあ、ごめん…西連寺……

う……うん……大丈夫だから……
もう一回大きくできる……？

え、いやそれは……ちよつと……
ま、また今度でもいいかな!? そのときは、ちゃんと……

……

翠日

はあはあ

西連寺、大丈夫か？ すごい顔が赤いけど

結城君…うん…大丈夫だから…

でも…

いいから、放っておいて

あ、ああ…「めん



なんで、こんなに体が……
猿山君…猿山君のアレが…頭から離れない……
またあの猿山君の逞しいオチンチンで、子宮の奥まで
突いてもらいたい……

猿山君……

はあはあ、もう、我慢できない……

キミッ

放課後

猿山君は、今日もあの図書室にいるはず……



だからさ——もうあいつは——

えへへ——なんだ——

猿山君と誰かの声……??

えっ!?

あゝ

や

んんん

んんん

んんん



あんっ、猿山ダメッ
そこっ…んんっ！

あー、やっぱりララちゃんの体が最高だよなあ
感度もいいし、おっぱいもデカいし

んっ、えへへ…

かんっ

ハァ

かんっ

ララさん!!
そんな、どうして…?

ねえ、そういえば春菜はどうしたの?

モミ

モミ

クチゅっ

クチゅっ

西連寺？ ああ、飽きたから捨てたよ
ほんと、ララちゃんのおかげで
頭のよくなる眼鏡のおかげ(笑)

それにリトのこともうまく誘導してくれて、
マジ助かったわ

ハァ
カハハ
ハァ
モミ
モミ

そんなの気にしないでいいよ、
猿山のためだもん♪

いやあ、ほんとララちゃんには感謝だわ

猿山君…ララさんのおかげで…
………

クチキュッ
クチキュッ

ま、西連寺のことなんてどうでもいいだろ？
ほら、そろそろイかせてやるからなっ！

あ、ダメ！ 猿山の指すぐいから！

カッ
カッ

グ
グ

ア
ア

あ、そんなにいじられたら
オマンコ壊れちゃうっ♡♡♡

んっ、あっ、あっ…イクっ

ア
ア

ア
ア

ア
ア

ア
ア





ダ...

あっ.....!!

ん.....誰かいるのか?

あ.....あの.....



なんだ西連寺か

どうしたんだ？ また勉強でもしにきたのか？
俺ら今取り込み中なんだけど(笑)

あの、猿山君……今言ってたことって…嘘だよな？

全部本当だよ？

私が猿山に頼まれて、リトと春菜を引き離して、
春菜と猿山をくっつけたの

あ、私がリトにキスしてたところ、春菜も見てたでしょ？



そんな……

ま、そういうことだからさ(笑)

もう、西連寺にも飽きたし、

あとは粗チンのリトとよろしくやってくれよ



それか、肉便器にしてくださいって
土下座して頼んでくるんなら考えなくもないけど(笑)

さ、最低!

私は走ってその場から逃げ出しました。

自分の好きだった人と、大切な友達両方に裏切られたショックで、他にどうすることもできなかつたのです。

だけど私は、怒りや失望で我を失い忘れていました。

そもそもあの場所に行った理由がなんだったのか……

ねえ猿山、ほんとにいいの？ 春菜のニト

ん？ ああ、別に構わねえよ。どうせ――

三日後

ズッホーン

はいよう、どちちさんで……

ああ、なんだ——



ぷりっぴん

ムダ

お、お願いします！
私を抱いてください！！

なにになに？ 誰が来たのー？
って春菜だあ

おいおい、もしかして全裸で土下座したら
抱いてやるっての真に受けたのか？

そんで俺の家まで来たわけ？ ぶっ、ウケル

あ
あ
あ

お願いします…もう、自分の指じゃ満足できないんです…!!


猿山君のデカチンで、子宮の奥までズコバコされなきゃ気持ちよくなれないんです!

トロ

うわー、春菜ちよつと必死すぎ……

ふうん、でもそつは言ってもなあ





容姿はララちゃん以下、体もダメ、マンコもダメ
頭も悪いし、一般庶民の西連寺を
俺が相手するメリットってある？


あ……うっ……それは

あー、そういえばララちゃん。
俺らってアナルはまだ試してなかったよな？

え？ うん、でも私猿山がやれって言えばやるよ？
ちゃんと道具も用意してるし

ふうん、そんじゃそれ西連寺に貸してやってよ

え!?



だってよー、全部がララちゃん以下のダメマシゴでも、ケツの穴だけはまだ可能性あんじゃん？

こんなに頼んでんだから

一回くらいチャンスやんなきゃかわいそうだって(笑)

うん、わかった。じゃあ持ってくるね

え……あ……その……

な？ やるよな西連寺。嫌ならいいけどよ

あの……私……

(ニジ)で帰ったら……もう二度と(

やらせりぐざせり.....



はあはあ...

見るよララちゃん、西連寺のこの間抜けなケツ穴

ハア

ハア

ハア

俺に浣腸してもらったために股広げてガン待ちとか、滑稽すぎて笑えるわ

うわー春菜タサーい(笑)

うっ...うっ...だって「う」するしか...

まあいや、ララちゃん。道具貸して

うん



ま、待って…
ほんと「ジュ」ですもの!!?

ジュジュ

ジュジュ

ジュ

は？ 当たり前だろ。穴広げろよ

ひぐうううう……お腹に液が入ってあああ
お、多すぎい、あ、あああ……

このくらいいぶつこんで洗わなきゃ
西連寺のケツ穴なんか突っ込めるわけねえだろバカ(笑)

ジュジュ



心配すんなよ、トイレは自由に使っていぜ。
せめて人間としての最低限のモラルは守れよな？

ほら、早く立たないと西連寺の股と同じ
ゆるゆるなアナルが決壊するぞ？

う、フーツ、フーツ、そんなこと…言われても……

ちよつとでも動いたら、漏れ…あ…お、ダメっ…あ…もっ





ぶはマジで漏らしやがったぞー！！

春菜きたない(笑)

おっ

ほっ

おっ

ほっ
おほっ

おっ

しかし、宇宙の浣腸液ってマジすげえな
ちやんと分解されてきれいなままじゃん

うん、それに媚薬を直腸に直接沁み込ませるから、
効果抜群だよ

へえ、じゃ早速試してみるか
おい、挿れるぞ西連寺

おっ

おっ



んおっ、さるやまくっ、
んひっ…ちんぽっ、ちんぽらめええ！

おしりのあなっ、
広がって、んほっ、おっ♡♡♡

んほっ

んほっ

んほっ
んほっ

んほっ
んほっ

んほっ
んほっ

んほっ
んほっ

お、これなかなか悪くねえかも
少なくとも俺がガバガバにした
西蓮寺のマンコよりは大分マシ(笑)

えー、ダメだよー。

猿山のチンポは私のなんだから





あー、出た出た。

こんな穴でも射精してやるんだから、俺ってマジ優しいよな

おい、西連寺のびてんじゃねえよ

せっかく準備したんだからまだまだイクぞ。

その無駄ケツ突き出してこっちにしゃがめ

あ、ひっ……

んほっ、おっ……チンポツ、
ちんぽしゅじゅおおお♡♡♡

こうして私は、猿山君の元彼女改め、
猿山君の都合のいいときに体を差し出し、
コキ穴を提供する、全自動洗浄機能付き
ケツオナホの肩書をいただきました。



んほっ

んほっ

んほっ

んほっ

んほっ

んほっ

んほっ

んほっ

んほっ

チンポしゅきいい♡♡♡

猿山君のデカくて硬くてキツキツチンポ
だいしゅきいい♡♡♡

春菜いつでも猿山くんの穴になりますっ、
いつでもどこでもチンポしゅきく便利な携帯マンコに
なりますから捨てないねええ♡♡♡

あ、イクイク！ またイク！
ケツマンコ、まだイグううううう！！！！

イク

イク

イク

イク

イク

イク

イク

イク





あー、やっぱりダメだわ

これならララちゃんの手のほうが気持ちいいかも

ねえ猿山、だったらさ…

グニョグニョ

あー、それいいじゃん(笑)

じゃあ早速明日ー

ー落書きー

ー呼んで

じゃあ春菜にー

翠日

あ、結城君

さ、西連寺!?

どうしたの? そんなに驚いて

あ、いや……なんていうか話しかけてくれるの久々だったからさ

そうだったかな? とここで今日の放課後って空いてる?



え、空いてる！ 空いてるよ

そっか、じゃあちよっと付き合ってもらっていいかな？

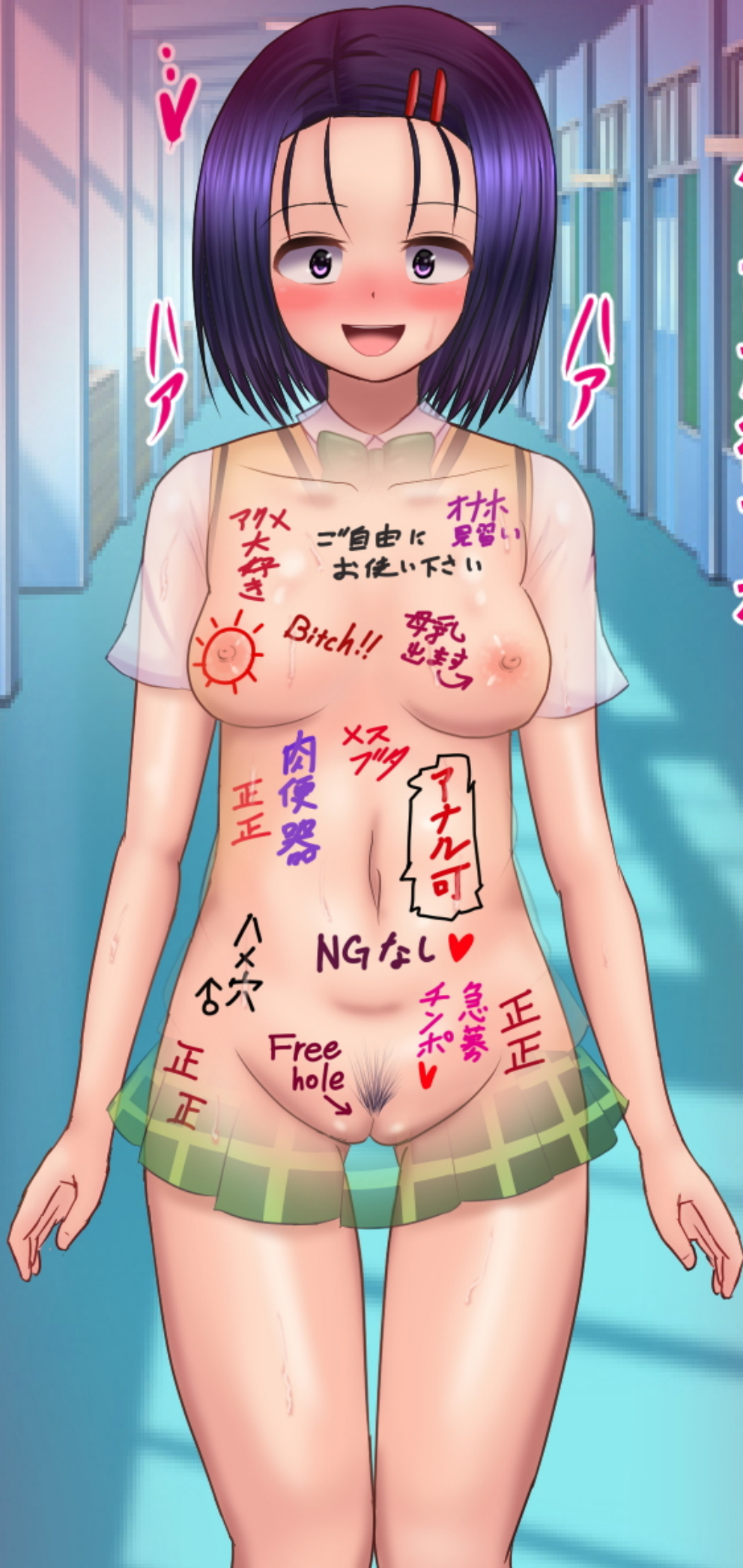
いいけど、ズルジル？

私の家だよ、結城君に見せたいものがあるから…
あ、ララさんも来るからね

ララも…？ なんだかよくわからないけど、わかった
それじゃまたあとでな！



うん、また後でね♡



アナル
大好き

自由に
お使い下さい

オナ
見留



Bitch!!

母乳
出ます

正正

肉便器

オナ
アナル

アナル可

ハメ
穴

NGなし♡

正正

Free
hole

急募
オナポ

正正



アキ
大好き

自由に
お使い下さい

オホ
見留い



Bitch!!

母乳
出ます

正正

肉便器

クス
ブタ

アナル可

ハ
×
穴
♂

NGなし♥

急募
チンポ
♥

正正

正正

Free
hole
→

FIN